



ふじのくにユースネット

F U J I N O K U N I Y O U T H N E T

Vol.
166
2018.MAR

静岡県青少年育成会議広報紙

編集発行：静岡県青少年育成会議

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL：054-221-3305
事務局（静岡県教育委員会社会教育課内）FAX：054-221-3362
e-mail：kyoui_shakyo@pref.shizuoka.lg.jp

CONTENTS

- 平成29年度「子供・若者育成支援強調月間静岡県大会 in 島田」 1・2
- 平成29年度「青少年団体等の顕彰」受賞者一覧 3
- 平成29年度「県民運動推進事業費補助金交付事業」報告 4
- 今後の取組に向けて（会員アンケートより） 5
- 会員募集 6

「地域の子供は、地域の大人が育てる！」

子供・若者育成支援強調月間

静岡県大会 in 島田

※詳細はP2へ!

平成29年11月18日(土)開催

「青少年団体等の顕彰」表彰式

※地道な地域貢献活動を継続している個人及び団体を表彰



基調講演
藤田 弓子氏

静岡県では『地域の子供や若者たちのために、地域の大人にできること』について、県民の皆さんとともに考え、行動するきっかけとするため、毎年11月に「子供・若者育成支援強調月間静岡県大会」を開催しています。

本年度は、去る11月18日(土)島田市民総合施設プラザおおりを会場に、**県と島田市との共催による**大会を開催しました。各市町の青少年健全育成会関係者、NPO等の地域団体、学校及びPTA関係者等、県内各地から約600人が集い、今後の活動への意欲に繋がる大会となりました。

子供・若者育成支援強調月間静岡県大会 in 島田

【第一・二部】島田市明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会（島田市主催）

第一部「**島田市飲酒・暴走運転、暴力追放、防犯まちづくりの部**」では、市民が明るく安心して生活できるまちづくりを目指し、参加者全員で宣言を唱和しました。



第二部「**島田市青少年健全育成の部**」では、学校の教育活動を支える学習ボランティアや登下校時の見守り活動など、長年にわたり青少年の健全育成に貢献してこられた5人の方々の表彰を行いました。

「青少年メッセージ」では、石原瑚子さん（大津小5年）がおばあちゃんの手伝いから学んだことを、永田凌一さん（島田第二中3年）が先生に対する感謝の思いを、それぞれ堂々と発表しました。



【第三部】子供・若者育成支援強調月間静岡県大会（静岡県主催）

「青少年団体等の顕彰」表彰式

静岡県青少年育成会議では、明るく住みよい地域づくりに貢献して下さっている青少年団体・個人及び青少年指導者団体・指導者の功績を称え、広く県民に紹介することを目的として、顕彰を行っています。

本年度は、**青少年の部1名、青少年指導者の部2名、青少年団体の部1団体、青少年指導者団体の部3団体**を表彰しました。



受章者一覧は P3

【基調講演】

「声掛けから始まる地域の絆～子どもたちを育てる大人の役割～」



講演後、声掛け運動賛同者に「声掛けバッジ」を直接手渡す藤田さん。



静岡県教育委員会が推進する「青少年声掛け運動」のアンバサダーを務める、女優の藤田弓子さんによる基調講演を実施しました。

藤田さんは「一生のうちでどれだけ多くの人と、どう関わってきたかが大切」、「後悔することなく楽しい人生を送るためにも、人間関係を大事に」、「仕事や趣味、家族、友達など、いつも何か心にときめかせよう」と語り、自分から進んで相手に声を掛けることの大切さを呼び掛けました。

また、自分の気持ちを相手に伝えることが、良い人間関係を築くきっかけとなると指摘し、具体的には「感謝の言葉」、「褒める言葉」、「愛情を伝える言葉」を大切にしようと、ユーモアを交えながら話をしてくださいました。

「青少年団体等の顕彰」受賞者紹介

(敬称略・順不同)

青少年の部



ひらい 颯一朗
平井 颯一郎
(藤枝市)

平成21年9月から藤枝光文庫に所属し、点訳者養成講習会初級・中級課程を取得。継続して点字絵本の製作に取り組み、完成品を全国の視覚障害者施設に寄贈している。また、藤枝市立総合病院内の自動販売機等の点字標示の製作にも意欲的に取り組んでいる。利用者の方々から喜ばれている地道な活動は、視覚障害者福祉の向上に寄与している。

地道な地域貢献活動を続ける

- 青少年 (1名)
 - 青少年指導者 (2名)
 - 青少年団体 (1団体)
 - 青少年指導者団体 (3団体)
- が受賞しました！



青少年指導者の部



おがさわら ゆう
小笠原 勇
(浜松市南区)

浜松市青少年育成指導員になった平成9年5月から20年間、街頭補導活動や少年相談活動を通して、地域の青少年を見守り続けている。毎月3回程度浜松駅周辺と毎月2回程度居住地域において補導活動を実施。住民や店舗等との協力体制を築きながら活動を継続。子供たちが安全・安心に暮らすことができる地域づくりに大きく貢献している。

青少年指導者の部



はまやま しん
昌山 進
(静岡市清水区)

平成7年に旧清水市子ども会育成協議会の役員となって以来、長年にわたり静岡市子ども会連合会の活動の中心となって活躍。「静岡市清水新年子ども大会」「ひまわりコンテスト」「版画教室」の企画運営、また父親参加型事業にニュースポーツを取り入れる等、文化部部长として新たな取組も。児童の健全育成や子ども会組織の充実に大きく貢献している。

青少年団体の部



聖隷クリストファー中・高等学校
るりだの会
(浜松市北区)

1980年の設立以来、30年以上にわたって学校周辺の福祉施設を訪問し、食事介助や清掃等のボランティア活動を実施。2015年から始めた子ども園での保育ボランティアのほか、エコキャップ収集によるワクチン送付活動にも取り組む等、活動の幅を広げている。生徒同士が声を掛け合って継続してきた活動は、地域との繋がりの形成に寄与している。

青少年指導者団体の部



地頭方区
末広会・野菜の先生
(牧之原市)

平成12年から17年もの長きにわたって、牧之原市立地頭方小「田んぼの学校」の活動を支援。一年を通じた米作り体験をとおして、働くことの大切さや伝統的な文化、自然を敬う心や地域との繋がりを子供たちに伝えてきた。他にも地域活動や公民館活動支援、海岸清掃等の地域貢献活動にも取り組む。地域の教育力として、子供たちの健全育成に大きく貢献している。

青少年指導者団体の部



富士市技能職団体
連絡協議会
(富士市)

平成14年から15年間、様々なプロの技能士による、小学生を対象とした「ものづくり体験教室」を開催。ものづくり体験を通して、手作りの価値を知る機会や職人の技を身近に感じられる機会を提供している。子供たちが地域をより深く知るきっかけづくりや交流の場となっているだけでなく、将来や仕事について考えるキャリア教育の場としての役割も果たしている。

青少年指導者団体の部



三福区
青少年健全育成会
(伊豆の国市)

平成20年から10年間にわたり、区内の通学合宿を企画・運営。地域の様々な団体や商店等と連携した体験活動を提供しており、他地区の模範となっている。他にも、あいさつ運動・登下校の見守り・清掃活動・年中行事への協力・伝統芸能の伝承等、多岐にわたる青少年育成活動を展開。子供の「生きる力」と「地域の教育力」の醸成に大きく貢献している。

平成29年度「県民運動推進事業費補助金交付事業」

当会議では、県内各地で地域に根ざした県民運動が積極的に展開されることを目的に、会員の主催事業に対して補助金を交付しています。

審査の結果、本年度は13事業に対して、それぞれ最大2万2千円の補助金交付を決定し、それぞれの事業で大きな成果をあげることができました。



	団体名	事業名
1	静岡県青少年育成アドバイザーの会	中高生のためのコーチングセミナー パート3 ~友だちとの絆を深める~
2	菊川市青少年健全育成市民会議	菊川市安全安心ひとづくり市民大会
3	レク楽の会	レク楽のひろば
4	御殿場市青少年健全育成会連絡協議会	富士岡地区青少年健全育成大会
5	NPO法人ラブ・ネイチャーズ	子供のための体験活動支援事業「樹木を知ろう！親しもう！」
6	静岡県地域活動連絡協議会みらい子育てネット牧之原	地域子育てセミナー（知育のアトリエ）
7	裾野市青少年育成市民会議	裾野市青少年育成団体等研修会
8	三島市青少年健全育成会	三島市青少年健全育成セミナー
9	富士市生涯学習推進会連合会	平成29年度理科出前授業
10	富士根南小学校応援団「愛育会（PTA）+C（地域）」	みんなで作る「いつでも満開 むぎのほ花壇」
11	NPO法人浜松カウンセリングセンター	学びのヒント～発達障がいのある子をのぼす～
12	下田市青少年健全育成連絡協議会	下田市青少年健全育成連絡協議会・下田市青少年補導センター合同研修会
13	三島・宇宙の学校	三島・宇宙の学校 2017

補助金交付を受けた事業の紹介①

御殿場市青少年健全育成会連絡協議会 富士岡地区青少年健全育成大会

実施日 平成29年11月2日（木）
 参加者 御殿場市富士岡地区住民160名
 （保護者・教育関係者等）
 主な内容 講演会「親と子が幸せになるXとYの法則」
 講師 田村 節子 氏
 （東京成徳大学 応用心理学部 教授）

こんな成果が！

○社会の最小単位である家族に焦点をあて、親と子がいかにコミュニケーションをとりながら目前の問題や課題に対応することが大事か、演習を交えながら学ぶことができた。

○保育園・幼稚園・小中学校でも、教師と子供とのコミュニケーションを円滑にする上で応用できるものだった。



補助金交付を受けた事業の紹介②

NPO法人浜松カウンセリングセンター 学びのヒント～発達障がいのある子をのぼす～

実施日 平成30年1月21日（日）
 参加者 一般市民13名
 （幼稚園教諭、支援者、就労支援担当者等）
 主な内容 講座「ていねいにかかわろう 支援にこまるときのヒント」
 講師 野村 和代 氏
 （常葉大学 教育学部 講師、臨床心理士）

こんな成果が！

○現場で戸惑うことや指導がうまくいかないことに対して、パターン図での解説や具体的な工夫事例が示され、対応実践のヒントを得ることができた。

○多くの資料や事例を基に、理論的背景や具体的な対応を学ぶとともに、一人ひとりに合った支援の大切さを学ぶことができた。



今後の取組に向けて（会員アンケートより）

県民総がかりで「地域のみんなで、地域の子供・若者の成長を支える」活動を一層推進するため、会員の皆様を対象としたアンケートを実施し、会員の皆様が直面している活動上の課題や当会議に期待すること等について、多くの貴重な御意見をいただきました。

いただいた御意見を参考に、すでに取り組み始めている活動もあります。子供・若者育成支援活動を盛り上げていくためにも、今後も工夫した取組を会員の皆様とともに進めていきたいと考えています。

会員の皆様からいただいた御意見

抱えている課題

- ・予算の削減
- ・事業への参加者の確保（少子化による参加者の減少）
- ・多くの方々に関心をもってもらうための取組や活動の必要性
- ・指導者（後継者）の人材不足
- ・委員やスタッフの高齢化
- ・地域や団体同士の連携不足
- ・多くの方が関心を寄せる、効果的な広報啓発活動の展開等

期待する活動や取組

- ・関連団体との交流、事業連携のきっかけ作り、連携強化の場の提供。（年に複数回の研修会、情報交換会、ディスカッション等の実施）
- ・県民運動推進事業費補助金交付事業の継続
- ・各団体事業の紹介、情報提供、情報発信
- ・県民へのPRの工夫（著名な講師を招聘した講演会（11月の静岡県大会）の継続等）
- ・多くの団体や企業等が取り組んでいる青少年健全育成活動を周知するための広報
- ・青少年健全育成団体としての社会的位置付けを明確化 等

新 た な 取 組

進 行 中 で す

会員倍増キャンペーンの実施

【目的】 当会議の趣旨に賛同する会員を増やし、取組の充実と独自財源の確保に努める。

- ・各会員の主催する事業関係者及び関係団体（企業・NPO法人・各種団体・個人等）に対して、当会議の趣旨や取組について紹介
- ・青少年健全育成活動を支援する企業や団体等への広報活動



会員情報一覧表の作成

【目的】 会員同士のネットワークづくりを推進するため「会員情報一覧表」を作成し、会員間で共有することにより、連携のきっかけづくりと活動の活性化を促進する。

- ・事業や活動の紹介、他団体とのつながり、連絡先等を掲載
- ・会員同士で自由に情報交換や事業連携を進めるきっかけに
- ・当会議HPに掲載し、各会員の取組を広く県民に周知する





静岡県青少年育成会議

会員募集中です！

【会 長】川勝平太静岡県知事
【事務局】静岡県教育委員会社会教育課内

『地域の子供は、地域の大人が育てる』

目まぐるしく変化する社会の中で、様々な問題や悩みを抱える現代の子供・若者を支えるために、改めて重要視されているのが『地域の力』です。私たち静岡県青少年育成会議は、「**地域みんなで、地域の子供・若者の成長を支える**」ための活動の推進を目的として、会員の皆様とともに様々な青少年健全育成事業を展開しています。

現在、35 市町民会議・NPO団体・青少年団体・女性団体・教育関係団体・企業・個人会員等の会員によって構成され、それぞれ地域に根ざした活動に取り組んでいます。

【主な事業の紹介】

- 総会・研修会開催（6月）
- 県民運動推進事業費補助金交付
- わたしの主張静岡県大会開催（8月）
- 子供・若者育成支援強調月間（11月）
 - ・静岡県大会（講演会等）の開催
 - ・キャンペーンの実施
- 青少年団体等の顕彰（11月）
- 広報紙の発行（年間2回）

詳細については、HPを御覧ください。

静岡県青少年育成会議

検索

★会員の特典★

- ◎会員の皆様の活動を**県ホームページに掲載**します。
- ◎**会員同士の連携（ネットワークづくり）**を積極的に進めます。
 - 研修会や交流会を開催し、会員同士がつながる機会を提供します。
- ◎会員に「**会員証**」を送付します。
- ◎会員が主催するイベントや事業等を他の会員に情報提供します。
- ◎当会議の**後援名義使用**が可能です（審査あり）。
- ◎主催する青少年健全育成事業に**補助金を交付**します。
 - 正会員のみ・上限3万円（審査あり・応募数により上限額減の可能性あり）
- ◎**内閣府や県育成会議が主催する講演会や研修会の案内**をします
- ◎県育成会議広報紙「**ふじのくにユースネット**」や**啓発パンフレット等**を送付します。
 - 各事業や会員の活動紹介等を掲載し、全35市町を含め県内全域に配布しています。



正会員

総会での議決権をもち、事業の運営や実行に直接御協力いただく個人・団体など
年会費〔団体〕3,000円〔個人〕1,000円

賛助会員

事業の運営や実行に直接関与はしないが、当会議の趣旨に賛同し、会員会費により事業を支援していただく個人・団体など
年会費〔一口〕5,000円（一口以上）

会員会費はすべて、県内の子供・若者の成長を支える青少年健全育成事業に活用させていただきます。

★当会議の趣旨に賛同し入会を希望される方は、下記連絡先まで御連絡ください。
事務局より「入会申込書」等を送付させていただきます。

◇連絡先：静岡県青少年育成会議事務局〔静岡県教育委員会社会教育課〕

◇住所：〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号

◇電話：054-221-3305 ◇FAX：054-221-3362 ◇E-mail：kyoui_shakyo@pref.shizuoka.lg.jp

